

ここで見られる植物：コシダ（Old World Forked Fern; *Dicranopteris linearis*）

コシダは常緑のシダ植物で、日当たりが良くやや乾燥した低山地の周りを好みます。根茎（地下を這う茎）は針金のように硬く、周囲の地表面下に長く伸びる褐色の繊毛がついています。この葉身は中央の柄から羽のように二組に枝分かれます。葉身はそれぞれ中央の葉柄から反対方向に広がる一連の細い葉からできており、長さにして 20cm から 50cm まで伸びます。日本では従来より、紫がかった茶色の葉柄が籠編みなどの工芸に使われてきました。